

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	EX042／商法(2) (Commercial Law (2))		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	企業金融・企業再編・商法総則／Corporate Finance・M&A・General Rules of Commercial Law		
担当者名 (Instructor)	高橋 美加(TAKAHASHI MIKA)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	LPX2200	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

本講義では、我が国の会社法とりわけ株式会社法のうち、資金調達と組織再編および会社法総則の内容について、その基本的な知識を修得し、理解を深めることを目標とする。

The purpose of this lecture is to acquire basic knowledge and deepen understanding of the contents of financing, organizational restructuring, and general rules of the Companies Act of Japan.

授業の内容(Course Contents)

本講義は、我が国の会社法、特に株式会社法から資金調達、組織再編、および会社法総則を扱う。我が国経済の変動、そしてグローバル化は、会社法関連法領域にも大きな影響を与えてきた。そもそも企業組織をめぐる法的規律について、どのようなシステムが我が国に適合的であるかを考えるにあたっては、現に事業を展開している株式会社の実態をいかに認識するか、あるいはこれに対する法的規律を支える理論をいかに構築するか等、様々な観点からの検討が必要である。

本講義では、基本的な条文知識および重要判例の理解を通じ、以上のような多面的な観点から株式会社をめぐる関係者の利害得失を見極められる目を養うことを目的とする。

This lecture deals with financing, organizational restructuring, and general rules of the Companies Act of Japan. Changes in the Japanese economy and globalization have had a major impact on the legal areas related to the Companies Act. What is important in considering what kind of corporate law system is suitable for Japan is how to recognize the actual situation of the corporations that are actually developing business and how to build a theory that supports legal discipline. In this lecture, through understanding the basic legal provisions and important precedents, we would like to cultivate an eye to identify the interests of the parties concerned with the corporation from the above-mentioned multifaceted perspectives.

授業計画(Course Schedule)

1. 会社法総論: 株式会社と持分会社
2. 株式会社の資金調達①: 株式①
3. 株式会社の資金調達②: 株式②
4. 株式会社の資金調達③: 新株予約権
5. 株式会社の資金調達④: 社債
6. 株式会社の組織再編①: 組織再編一般・親子会社
7. 株式会社の組織再編②: 合併
8. 株式会社の組織再編③: 株式交換・株式移転・株式交付
9. 株式会社の組織再編④: 会社分割・事業譲渡
10. 株式会社の解散・清算
11. 会社法総則①: 通則
12. 会社法総則②: 商業登記
13. 会社法総則③: 商号
14. 会社法総則④: 使用人

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

授業内でいくつか事例問題を提示するので事前に準備すること。また単元のまとめごとに復習テスト(多肢選択式)を行う。復習テストは成績評価に含める。

成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(50%) / 復習テスト(30%) / ワークシートなど授業内課題(20%)
質疑応答など授業への貢献に応じて加点する場合がある。

テキスト(Textbooks)

1. 神作裕之ほか、2021、『会社法判例百選(第4版)』、有斐閣 (ISBN:9784641115545)

2. 神作裕之ほか、2019、『商法判例百選』、有斐閣 (ISBN:9784641115439)
判例百選は授業で使用する。

参考文献 (Readings)

1. 高橋美加ほか、2020、『会社法(第3版)』、弘文堂
 2. 伊藤靖史ほか、2021、『会社法(第5版)』、有斐閣
 3. 落合誠一ほか、2019、『商法 I (総則・商行為)(第6版)』、有斐閣
- 初回の授業で紹介する。

その他(HP等) (Others(e.g.HP))

注意事項 (Notice)